

# JIS

## 色の表示方法－三属性による表示

JIS Z 8721-1993

(2005 確認)

平成 5 年 2 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

---

主務大臣：通商産業大臣 制定：昭和 33.3.29 改正：平成 5.2.1 確認：平成12.1.20

官報公示：平成12.1.20

原案作成協力者：日本色彩学会，財団法人 日本規格協会

審議部会：日本工業標準調査会 基本部会（部会長 服部 晋）

この規格についての意見又は質問は，工業技術院標準部管理システム規格課（☎100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）へ連絡してください。

なお，日本工業規格は，工業標準化法第15条の規定によって，少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され，速やかに，確認，改正又は廃止されます。

色の表示方法—三属性による表示

Z 8721-1993  
(2000 確認)

Colour specification—Specification according to their  
three attributes

1. 適用範囲 この規格は、表面色(以下、色という。)の色知覚の三属性(色相、明度、彩度)を、尺度化して表示する方法について規定する。

備考 この規格の引用規格を、次に示す。

- JIS Z 8105 色に関する用語
- JIS Z 8701 XYZ 表色系及び $X_{10}Y_{10}Z_{10}$ 表色系による色の表示方法
- JIS Z 8716 表面色の比較に用いる常用光源蛍光ランプD<sub>65</sub>一形式及び性能
- JIS Z 8719 物体色の条件等色度の評価方法
- JIS Z 8720 測色用の標準の光及び標準光源
- JIS Z 8722 物体色の測定方法
- JIS Z 8723 表面色の視感比較方法
- JIS Z 8741 鏡面光沢度測定方法

2. 用語の定義 この規格で用いる主な用語の定義は、JIS Z 8105によるほか、次のとおりとする。

等色相面 同じ色相をもつ色を、明度及び彩度の順に従って、一つの平面に配列したもの。

3. 三属性の表示方法

3.1 色相の表示方法 色知覚の属性のうち、色相を尺度化した色相Hは、明度及び彩度が一定な色相環を図1に示すように、色相知覚の差がほぼ等歩度になるように分割して図1の内環に示す記号及びその前に付けた数字で表す。

図1 色相環の分割

